

MX890170A

地上デジタル放送フィールド状態監視ソフトウェア 「フィル波一モニター¹」

MX890170Aは、地上デジタル放送への円滑な移行を目的としたアナログ・デジタル放送統合評価システムを実現するPCソフトウェアです。



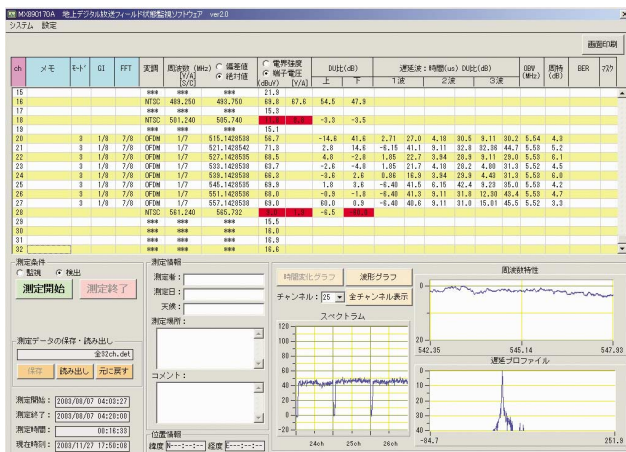
特長

- アナログ・デジタル波の受信状態を自動的に検出
- アナログ・デジタル波の同一チャンネル混信妨害が解析可能
- 容易なパラメータ設定と優れた操作性
- さまざまな角度から受信状況を把握・不具合原因を究明
- 通信機能による遠隔操作が可能
- しきい値設定によるアラーム機能
- アナログ・デジタル波のフィールド状態の監視機能

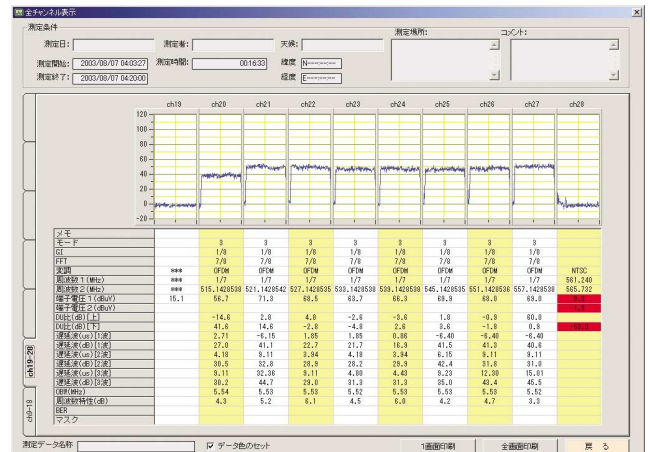


アナログ・デジタル波の受信状態を自動的に検出

- 設定チャンネル：VHF1～12ch、UHF13～62ch、CATV13～63ch
- 測定対象チャンネルの変調方式(NTSC/OFDM)を自動検出
- OFDMのモード、ガードインターバルを自動検出(手動設定も可能)
- 周波数、電界強度(端子電圧)、D/U比、遅延波²、周波数特性²、占有周波数帯域幅²、BER(擬似ランダムパターンによるBER測定)²などを自動測定



設定チャンネルに対しフィールド状態を測定



測定チャンネル全てを同一画面に表示
各チャンネルごとにスペクトラムと測定結果を共に表示

- 本製品は、日本テレビ放送網株式会社殿との共同開発品です。
- デジタル放送波受信時のみ測定可能です。

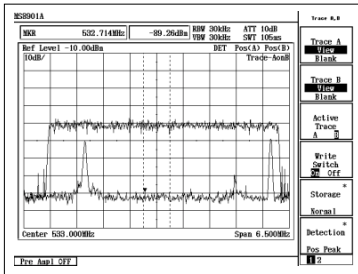
アナログ・デジタル波の干渉調査、フィールド定点監視に最適

アナログ・デジタル波の同一チャンネル混信妨害が解析可能

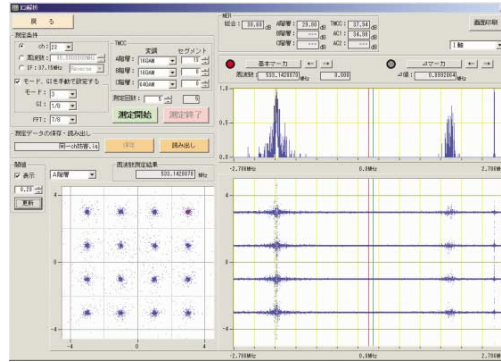
運用状態でもデジタル放送に隠れた周波数選択性の妨害
(アナログ放送波など)の存在を容易に判断可能³

デジタル放送波を各サブキャリアごとに解析

コンスタレーション、IQ振幅分布、IQ振幅度数分布を表示



アナデジ同一チャンネル混信妨害のイメージ波形



デジタル放送波に混在しているアナログ波(キャリア妨害)を解析した例

容易なパラメータ設定と優れた操作性

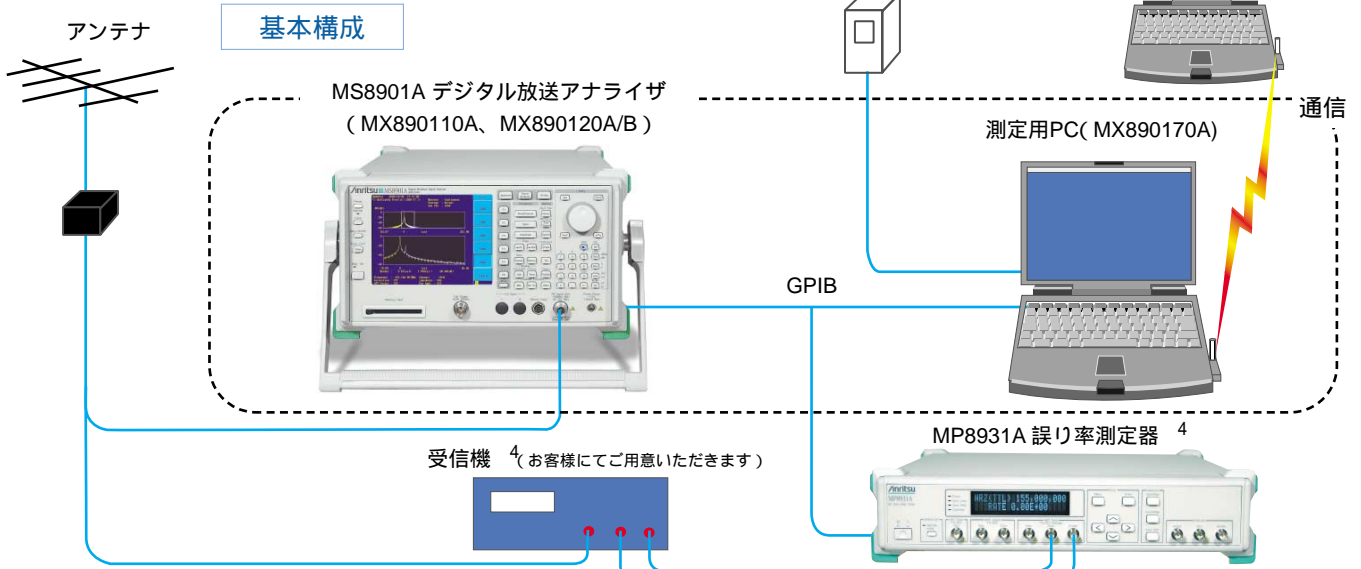


通信設定 制御先指定 や測定機器 接続機器検出、アンテナ係数など)の設定、データ保存方法を設定します。

測定チャンネル・測定項目・条件やアラーム表示のしきい値を一覧で設定します。



システム構成例

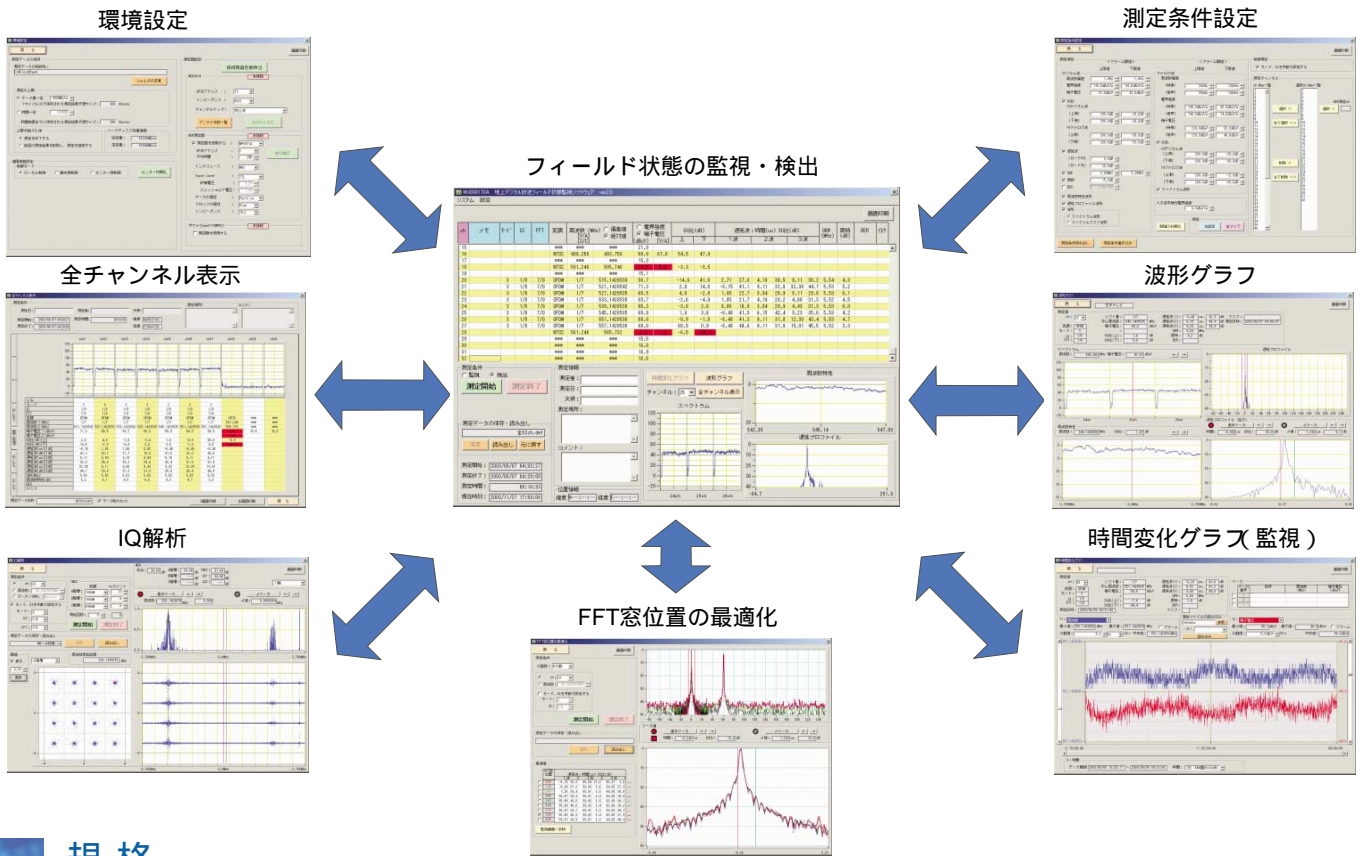


³ デジタル波に比べてアナログ波のレベルが高い場合、解析できない場合があります。

⁴ デジタル放送波BER測定時以外は不要です。

受信状況の把握、受信障害の解決に最適

さまざまな角度から受信状況を把握・不具合原因を究明



規格

MX890170A 地上デジタル放送フィールド状態監視ソフトウェア

受信信号	チャンネルマップ	地上波、CATV
	チャンネル	1~62ch: 地上波 13~63ch: CATV
検出・監視項目	変調方式	ISDB-T、NTSC
	NTSC(アナログ波)	映像周波数(絶対値、または規定値からの偏差値) 音声周波数(絶対値、または規定値からの偏差値) 映像電界強度、または映像端子電圧 音声電界強度、または音声端子電圧 上隣接チャンネルDU比、下隣接チャンネルDU比 スペクトラム波形(隣接チャンネルを含む18MHz幅)
解析項目	ISDB-T(デジタル波)	周波数(絶対値、または規定値からの偏差値) 周波数シフト量、電界強度、または端子電圧 上隣接チャンネルDU比、下隣接チャンネルDU比 遅延波(3波)、占有周波数帯幅、周波数特性 スペクトラム波形(隣接チャンネルを含む18MHz幅) 周波数特性波形、遅延プロファイル波形、スペクトラムマスク波形、BER
	FFT窓位置の最適化	チャンネル: 1~62ch(地上波) 13~63ch(CATV) 周波数: 90.000 000 0~770 000 000 0MHz(0.1分解能) 信号情報: モード、GIは自動認識可能 モード: 1、2、3 GI: 1/4、1/8、1/16、1/32
遠隔測定	IQ振幅解析	チャンネル: 1~62ch(地上波) 13~63ch(CATV) 周波数: 90.000 000 0~770 000 000 0MHz(0.1分解能) IF周波数: 37.15MHz 信号情報: モード、GIは自動認識可能 モード: 1、2、3 GI: 1/4、1/8、1/16、1/32 階層: A、B、C 変調方式: 64QAM、16QAM、QPSK、DQPSK セグメント: 1~13 FFT窓位置: 0/8~8/8 波形表示: コンスタレーション 周波数vs信号振幅(I、Q、 (I^2+Q^2)) 周波数vs振幅度数分布(I、Q、 (I^2+Q^2))
	一般のデジタル回線を使い、測定器から離れた場所での測定が可能	

必要機器と推奨性能

MX890170A
地上デジタル放送
フィールド状態監視ソフトウェア
「フィル波モニター」
(PCソフトウェア)

必要アイテム
MS8901A デジタル放送信号アナライザ
MX890110A ISDB-T電測ソフトウェア*5
-電界強度・遅延プロファイル測定
MX890120A/B ISDB-T信号解析ソフトウェア*5
-コンスタレーション・周波数特性など
制御用PC(推奨スペックは右記)
GPIBカード/ケーブル*6

5 MX890110A、MX890120AはVer3.1以上が必要となります。

6 National Instruments社の製品です。

測定用PCの必要スペック
・推奨システム
IBM-PC/AT互換機
OS : Windows2000 professional SP4
CPU : Pentium3 700 MHz以上
メモリ : 128Mbyte以上
HDD : 2GB以上の空き領域
ディスプレイ : XGA、約1600万色
(AGP4X接続、8 MB以上推奨)
その他 : CD-ROMドライブ
PCMCIA Type2スロット×2
シリアルポート(RS-232C)

オーダリング・インフォメーション

ご契約にあたっては、形名・記号、品名、数量をご指定ください。

形名・記号	品名	備考
MX890170A	- 測定ソフトウェア - 地上デジタル放送フィールド状態監視ソフトウェア	外部PC用ソフトウェア
W2105AW	- 標準付属品 - CD-R : 1枚 MX890170A取扱説明書 : 1部	MX890170Aソフトウェア